

(必ず募集团体のホームページの内容をご確認ください。)

NO.360	2025年度 第三次国際研究交流助成
研究助成等団体名	(公財) 牧誠財団
団体締切日	2026年1月22日(木) 必着 ※部局提出〆切日は欄外を確認下さい。
助成対象者	次に該当し、2026年3月15日～12月末日の間に出発、又は招聘を予定している者。 (ア) 日本の大学・研究機関に所属する研究者及び大学院生。 ただし、大学院生は招聘には応募できません。 (イ) 国際研究交流を行うのに十分な語学力を有する者。 (ウ) 大学院生学会派遣の場合は、日本の大学院に在学中の大学院生に限る。 (エ) 学会報告派遣の場合は、海外の学会等において、研究発表を自ら行う者。
助成事業概要等	●助成対象・助成金額及び件数 管理会計学の研究を促進するための次に該当する国際研究交流。 (ア) 大学院生学会派遣(1週間以内) 海外で開催される学会への大学院博士前期課程及び博士後期課程に在学する大学院生の派遣。(最大年4回募集) 1件40万円程度、助成件数5件程度。 (イ) 学会報告派遣(1週間以内) 海外で開催される学会またはワークショップ等(博士後期課程院生・若手研究者用のものを含む)への派遣。(最大年4回募集) 1件60万円程度、助成件数4件程度。 (ウ) 短期派遣(3ヵ月以内) 海外における大学等の研究機関への派遣。 1件100万円以下、助成件数 若干名。 (エ) 中期派遣(4ヵ月～24ヵ月) 海外における大学等の研究機関への派遣。 1件20万円/月、助成件数 若干名。 (派遣開始月までに派遣月数分の助成金を一括して授与します。) (オ) 招聘 海外の研究機関に所属する優れた研究者の国内への招聘。 1件100万円以下、助成件数 若干名。 ※(ア)、(イ)、(オ)については、リモート実施するものを含む ※助成金額は総額600万円程度 研究に関わる費用のほか、渡航費(往復)及び滞在費の一部を援助
備考	推薦者は、所属する大学又は研究機関の代表者・学部長・研究所長、又はそれらに準ずる方とします。所定の推薦書に必要事項を記載の上、1部を提出して下さい。 ただし、大学院生は上記に加え指導教員の推薦も必須とします。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。

※部局提出〆切日：西千葉地区事務部研究推進課：財団等〆切日の10営業日前
亥鼻地区事務部研究推進課：財団等〆切日の10営業日前
附属病院研究推進課：財団等〆切日の14営業日前
(営業日は本部研推に準ずる)
松戸地区事務部総務係：財団等〆切日の5営業日前
柏の葉地区事務部：財団等〆切日の7日前